

新 潮



校訓

郷土を愛し
明るく素直で
たくましく

文責：校長 川内康範

「少年の主張」大会が開催されました。

本校代表白川君、落着いて、堂々と発表

6月12日(日)文化センターにて平戸市「少年の主張」大会が開催されました。市内の各小中学校から代表が1名ずつ参加します。本校の代表は3年生の白川政宏君でした。自分の今まで生活を振り返り、兄のように今に感謝して生きていきたい、と宣言していました。説得力があり、聞いている私たちが引き込まれる話し方、内容でした。緊張もしましたが、大変立派な発表態度でした。また、聴衆には、たくさん的小・中学生や村の方々の姿がありました。帰りのフェリーは大混雑でしたね。応援ありがとうございました。

生徒総会を開きました。

6月7日(火)に生徒総会が開かれました。この日のために本部役員の皆さんは資料を作ったり、総会でどのように話をするか考えたりしてきました。また、学級では資料をもとに話し合いを重ね、

誰がどんな意見を言うか決めたりもしてきました。そして、いよいよ本番。緊張感も漂う中、生徒会長のあいさつからスタートしました。議長は小山西也君と白石翔子さんが務めます。話し合われた内容は、たとえば次のようなものです。「生徒会選挙の際、立候補者全員に責任者を一人ずつつける。」となっているが、人数的に難しいときがあるので、改めるべきではないか、というもの。各学年から意見が出され、それぞれの言い分もよくわかりました。議長さんたちもどう進めたらいいか苦労していました。議長が、この悩む場面が一番勉強になっているなと私は思いました。他にもいろいろな話し合いを行い、充実した2時間の生徒総会が終了しました。

考える力・話し合う力は急に身につくものではありません。授業の中や学校生活の中で経験を重ね少しずつ身につくのだと思います。この力は、社会人になっても重要な力です。中学生の皆さんも、教科の勉強、道徳や学活、学級の班会議などの場面で、しっかり考える、相手にわかるように言葉で伝える、相手の意見もよく聞いて理解する等の活動を頑張ってください。



花壇に花を植えました。

市の市民課より花いっぱい運動として、花の苗をいただきました。6月6日(月)生徒会美化・奉仕推進委員会の活動として、昼休みに全校生徒で花の苗を植えました。花は、ペチュニア・日々草・ベゴニア・サルビアなどです。この苗を植えるまでに、雑草を取る、花壇を耕す、堆肥を運ぶ、混ぜる、等の工程があっています。美化・奉仕推進委員会や全校生徒の活動もありましたが、その前に岩井さんと教頭先生の手もかかっています。この後は、係活動としての水やりも大切ですね。きれいな花を咲かせるまでにはたくさんの方の手がかかっていることを忘れてはいけませんね。



明日は、市中総体陸上競技です。

全校生徒が選手です。
頑張ってください。
応援よろしくお願いします。